



個別療育とは・・・

ウィズユーには週に一回、個別療育というプログラムがあります。個別療育とは、職員とマンツーマンで行う療育のことです。プログラムの内容は子どもの特性や年齢によってさまざまです。メリットとしては、「個々の発達や困り感に合わせてきめ細やかなプログラムを提供できる」「子どもが成功体験を積み重ねやすい」「プログラムを通して、子どもの苦手を克服し、得意を伸ばす」などが挙げられます。先日、行ったプログラムの一例です。



くじびき☆

この「くじびき」を通して、記憶力を鍛えることができます。箱の中から、ランダムに選んだ札の中に書いてある指令を実行し、身体の動きも伴う内容です。今後も一人ひとりに合わせた楽しめる「個別療育」を提供していきます。

～7月のお誕生日～
15日 りきさん



食育～味覚教育～

味覚教育とは、味覚や嗜好の形成に重要な時期である11歳までの子どもたちを対象に、「食べるのが楽しい」「どんな味だろう」と食に対する興味、関心を引き出す、食育のひとつの方法です。食べ物に興味、関心を持って自分で食べるものを選択できるようになることは、おのずと健康面でもプラスになります。また、その食材が獲れる土地の文化にも触れることで豊かな感性や人間性を育むことができます。

プログラムの様子



フルーツ
ポンチづくり

ST コラム



言語聴覚士の熊谷です！

今回は、ことばの発音についてです。

日本の母音(あいうえお)は、約3歳ごろに完成します。子音は少し遅れ、就学前後に完成するといわれています。サ行・ラ行は、最後に獲得するため、さかな→「ちゃかな」
からだ→「かなだ」
上記のように不明瞭となりやすいです。就学以降も、上記のような話し方であると、くせがついてしまい、修正が難しくなってしまいます。心配な場合には、ご相談をお願いいたします！！



絵カードです☆